



今年度のESDの重点目標（取組）

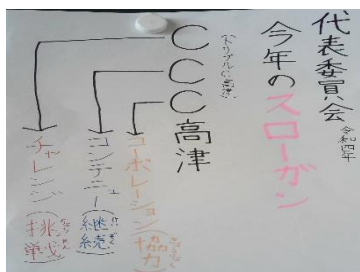
「子どもたちのよさや可能性を引き出し伸ばす教育」「教育を核とした持続可能な地域社会の構築」を図り、SDGsの目標達成を目指していく。

【令和4年度 ESD 実践報告】

1 3 気候変動に具体的な対策を



子どもサミットの今年度の目標「トリプルC（協力・継続・挑戦）」に向けて、計画委員と共に様々な活動に取り組んだ。具体的な対策として、節電・節水・残飯を減らすという目標を掲げ、達成に向け、全校をあげて取り組んだ。ポスターや校内放送で呼びかけをし、呼びかけ後は、実態調査を各委員会が分担して行った。その結果をさらに校内放送で伝え、活動意欲を向上させた。



3 すべての人に健康と福祉を



第4学年 総合的な学習の時間の「福祉体験学習」では、八千代市社会福祉協議会の職員や地域の方と、白杖体験や車いす体験を通して、四肢に障害をもつ方々の日々の大変さの一部を体感した。その後、国語科「便利ということ」で、身の回りの生活で使用する道具や施設・設備が「便利」であるかどうかという感じ方は、人それぞれの立場によって違うということに気付くことができた。



1 5 陸の豊かさを守ろう



第5学年 国語科「白神山地からの提言」を主教材とし、学習後に総合「自然保護」について学習を広げた。ISO を取得している企業と谷津干潟自然観察センターを校外学習で訪問し、自然を保護していくためには、何が大切かについて考えを深め、意見文を作成した。訪問先の企業へ意見文を送付し、「自然保護」への意欲を更に高めた。

